

特集

オキシトシンと 妊娠・出産・育児の関係

オキシトシンは、子宮収縮、射乳などに作用するホルモンとして知られていますが、近年、「愛情ホルモン」や「育児ホルモン」などと表現され、分娩時の助産ケアや育児期にも関係があると言われています。まだヒトに関してはエビデンスがしっかりと確立されているわけではありませんが、オキシトシン分泌を意識して妊産婦にアプローチすることの効果も報告されています。本特集では、オキシトシンと妊娠・出産・育児の“よい関係”を、現在わかっている範囲でまとめてみたいと思います。

